



園児らは、花束のお礼として、折り紙のプレゼントを受け取り、元気な声で「ありがとう」のあいさつを返しました。

6月5日、のぞみ幼稚園年長組の園児らが、市役所や消防局、新型コロナウイルス感染症の最前線で医療に関わる医療機関などを訪れ、花束を贈呈しました。これは、アメリカ発祥の教会行事「花の日・子どもの日」にちなんで、市内の各事業所の方などへ日頃の感謝を込め、子どもたちが持ち寄った花を手渡すもので、毎年6月に行われています。

花束を贈ります
花の日セレモニー



優しいお思いやり

花束に心を込めて



コロナに打ち勝て！
夜空に咲く希望の花火

新型コロナウイルス感染症対策による外出の自粛やイベント中止など、先の見えない状況がある中、明るく希望の光を差すような取り組みが市内各地で行われ、地域に元氣と勇氣を与えました。



株式会社 太洋花火
専務取締役
園田 洋平さん

全国の花火師たちの心意気を感じてもらいたいです。一日でも早いコロナ終息を願います。

日本中の花火大会中止・延期が相次いでいますが、今回の試みで、皆さんに希望や元氣を届け、私たち花火師も打ち上げにより幸せな気持ちになりました。

みんなでコロナに打ち勝とう！日本の伝統芸能である花火を打ち上げられる日常と笑顔を取り戻していきましょう！

全国一斉打ち上げ
Cheer up! 花火

6月1日、全国163の花火業者が協賛し、日本中の約200カ所、コロナ終息祈願ボランティア花火を打ち上げました。

これは、日本や世界で新型コロナウイルス感染症に負けず頑張っている医療従事者や事業者、家族など全ての人々に向けて、花火で希望と元氣を届けよう企画されたものです。

本市では、株式会社太洋花火により打ち上げられ、川内川の水面にきれいな花火が色鮮やかに浮かびました。

現在、日本全国で花火大会の中止・延期が相次いでおり、花火業者への経営や雇用にも影響が出てきています。今回の企画が全国の花火師たちにも元氣を与えたことでしょうか。